

蓮田病院広報

第28号 8・9月号

東日本大震災により
被災された方々、ご家族
の皆さまに心より
お見舞い申し上げます。

蓮田病院職員一同

日本はひとつ

蓮田病院理念

“思いやりのある やさしい医療”
“最新の高度医療”

発行：蓮田病院広報部
連絡先：048-766-8111 蓮田病院総務課
発行日：平成25年8月1日

ピロリ菌のはなし

外科医長 吉田剛



日本人の死因の第1位である「がん」。中でも胃がんは、日本人のがんの部位別死亡者数で肺癌に次ぐ2番目(2011年、国立がん研究センターがん対策情報センター調べ)、年間約5万人が胃がんで死亡していると言われています。この胃がんだけでなく、胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍の原因菌として知られているのが、ピロリ菌です。日本における胃がん患者数は先進国の中でも異例の多さのぼると言われていますが、その98%はピロリ菌保菌者で、日本人の約半数にあたる6,000万人が感染していると推測されています。特に50代以上の約7割がピロリ菌に感染していると言われています。

今までのピロリ菌の除菌治療は、胃潰瘍などの特定疾患に罹っていない限り、健康保険が適用されず自己負担となり高額な医療費が大きな負担となっていました。しかし、ピロリ菌が胃がんの主因であることが明らかになり、2013年2月21日から「ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎」が新たに保険適用となり、胃潰瘍などの特定疾患に罹患してなくても、内視鏡検査でピロリ菌の感染が確認された場合は誰でも除菌のための保険治療を受けられるようになりました。

ピロリ菌の除菌治療は予防医学の観点からも大変意義のある治療法であり、日本人に多い胃がんが劇的に減るのではないかと期待が掛かっています。

胃にやさしい食事

検診センター
田中優花



今年の夏はいかがお過ごしですか？
夏バテで食欲不振になっていませんか？

そんな夏バテ気味の方にも胃に負担をかけない食事について提案していきたいと思えます。まず、調理方法ですが、食材をすりつぶす、細かく切る、かわやすじ・種を取り除く、肉の脂も取り除く等し、食材を消化しやすく下ごしらえしましょう。また、やわらかく煮ることや、辛味が強いものを避けることも大切です。食べ方としては、規則的に食事を摂り、よく噛んでゆっくり食べることが大切です。食後は少なくとも30分程度休むと良いでしょう。まだまだ残暑が続きますが、お身体を大切にしてください。

職員紹介

看護部長 泉名節子



今回は、医療法人顕正会 蓮田病院の職員についてご紹介致します。

その前に皆様は、どの科を受診されておりますか。

当院は診療科目として「外科・消化器外科・整形外科・呼吸器外科・脳神経外科・胃腸外科・形成外科・肛門外科・内科(総合診療科)・循環器内科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・眼科・リハビリテーション科・皮膚科・放射線科・麻酔科・歯科・歯科口腔外科」の19科を標榜しております。

外来の一日当たりの患者数は約500名です。病棟数は6病棟で、その内訳は一般急性期3病棟・療養3病棟です。

以上のような規模の病院ですが、ではどのような職種の方が何人働いているのでしょうか。職種としては、20種ほどあります。皆様もご存知のように、医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・診療放射線技師・臨床検査技師・管理栄養士・理学療法士・言語聴覚士・診療情報管理士・臨床工学技士・社会福祉士・医療ソーシャルワーカー・事務職員がおり、各々機能分担しております。職員は常勤・非常勤職員が500名・協力会社職員83名とおり、計583名です。(H25.7.31現在)

外来においては、その日の診察医師の名前と看護師名を各科の診察室の入口に表示しております。表示することにより、患者様への責任を明確にしております。

職員数で最も多くを占めているのが看護部で、全体の264名45%です。そこで、看護業務についてもう少し詳しくお話させていただきます。

私たちは、外来・夜間救急・手術・透析室・病棟等で365日24時間、患者様の一番身近におります。そして、看護部の理念であります「相手の立場を理解し、心に届く看護をおこなう」ことを看護職員の道しるべとして日夜努力をしております。また、医師・薬剤師・管理栄養士その他の部門と連携し、チーム医療を推進していく上でも看護師からの情報提供は必要不可欠であります。その役割を積極的に担うことが極めて重要であると思っております。

私ども職員は、質の高い医療を維持し更なる向上を目指し、常に自己研鑽に努め、地域医療のニーズに応えることにより一層皆様方に愛され、信頼される病院となるよう努力をしております。病院に対してご意見等がありましたら、外来・病棟にあります「ご意見箱」をご利用下さい。お願い申し上げます。



日程が変更になっております。
ご注意ください。

蓮田病院公開講座のお知らせ

日時：平成25年10月2日(水) 14:00~15:10

場所：蓮田病院内 C棟6階 談話室

内容：1. たばこと塩は美容の大敵 麻酔科医師(上木雅人)

2. 禁煙外来とその効果 保健師(藤田舞・田中優花)

参加費：無料

問い合わせ：蓮田病院 病診連携室 TEL 048-766-3660

放射能・放射線の基礎知識

東日本大震災によって起きた原発事故関連のニュースが現在もたびたび報道されています。しかしニュースなどに登場する放射能や放射線という言葉がわかりにくいと感じている人も少なくないでしょう。そこで今回、放射能や放射線についての基礎を簡単に分かりやすく説明します。



まず放射能、放射線の単位は3つあります

- ① **Bq (ベクレル)**: 放射性物質の量がどれくらいあるかを表します。
- ② **Gy (グレイ)**: 吸収されたエネルギーで放射線の量を表します。
- ③ **Sv (シーベルト)**: 人体にどの程度影響を与えるかで放射線の量を表します。

そして補助単位は μ (マイクロ) 100万分の1、m (ミリ) 1,000分の1 が通常よく用いられますが、**両者に1000倍の差**がありますので注意して聞く必要があります。

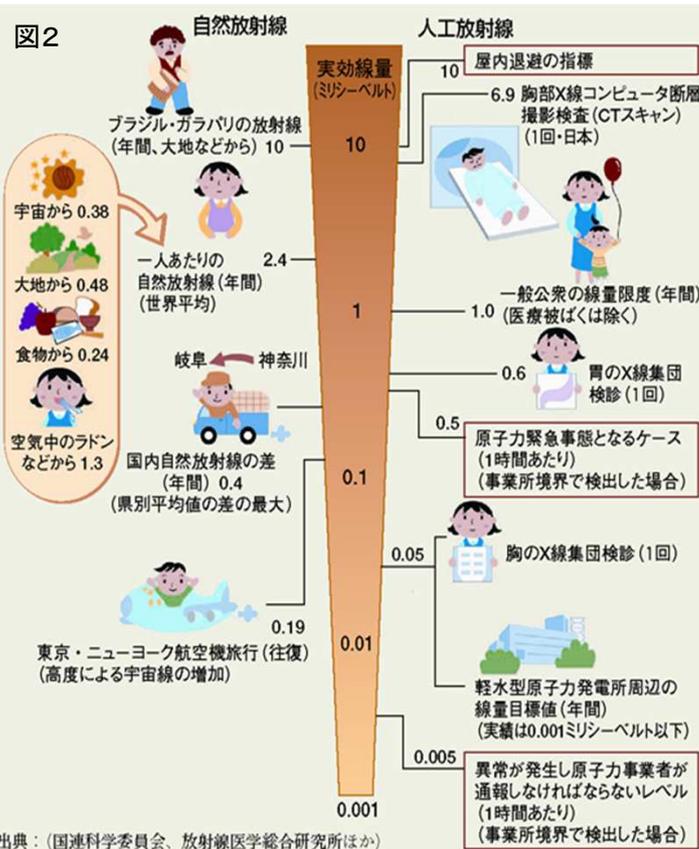
放射線にはいろいろなものがあり、エックス(X)線やガンマ(γ)線のような電磁波(光)と粒子(陽子、中性子等)があります。

放射能は、これらの放射線を出す力(能力)を意味します。「放射能が漏れる」というのは、適切な表現ではなく、放射能を持つ物質、すなわち放射性物質が漏れるという意味です。

「放射能」と「放射線」はよく似た言葉で、ときどき混同されます。放射性同位元素を電球にたとえると、電球から出る光が放射線であり、光を出す性質あるいは能力が放射能にあたります。(図1)

放射能という言葉は放射能の強さの意味にも使われます。電球のワット数が、放射能の強さベクレル(Bq)にあたります。決して良い放射線と悪い放射線があるわけではありません。体に「良い」と言われる、ラジウム温泉からの放射線でも、医療に用いられている放射線でも、あたる量とあたり方が悪ければ、なんらかの影響がでることは当然です。特に**治療に用いられる放射線は、あてる量と場所がしっかり決められています**。自然界にも放射性物質があり、また、太陽からも放射線がでているため、地球のどこにいても、無意識のうちに、一定の自然放射線を浴びることになります。食べ物にもごくわずかですが、放射性物質があり、私たちの体からも放射線が出ています。自然による放射線は世界平均で年間2.4ミリシーベルトですが、日本における値は1.4ミリシーベルトとなっています。これは、あくまで平均で、住む場所、生活スタイルによっても異なり、例えば日本からニューヨークの往復の旅行をすると、航空機は高いところを飛ぶので、0.19ミリシーベルトの放射線を浴びることになります。これは胸部X線撮影の約4回分に当たる量です。また、宇宙空間は太陽の影響を直接受けるため、宇宙飛行士は1日に1ミリシーベルトの放射線を浴びることになります。(図2)

X線の検査は撮影部位や内容によって非常に少ない量で検査可能ですので放射線を恐れて拒否してしまつては本末転倒です。



出典：(国連科学委員会、放射線医学総合研究所ほか)



図1

最後になりますが近年の画像診断技術は日進月歩であり早期発見、早期治療に結びつく重要な役割があります。炎症や腫瘍は時と共に悪化していきます。検査の予約で数ヶ月待ちということをよく耳にしますが、当院では当日の検査も積極的に対応しております。またCTでは**大腸の中を観察する3Dバーチャル画像や心臓の血管を描出する冠動脈CT**、MRIでは検査薬を使用しないで血管を描出する**非造影MRA**や**早期の脳梗塞やアルツハイマー型認知症の画像化**も可能です。放射線科では毎年学会等に参加し、病院理念にある最新の高度医療を提供するため日々努力しております。

診療技術部 山田 孝

編集後記

梅雨明けと同時に猛暑となり、熱中症はもとより、夏バテや暑さによる睡眠不足に陥りやすくなっています。そこで注目したいのが“夏野菜”です。代表的なものには、キュウリ・トマト・ゴーヤ・ナス・ピーマンなど濃いハッキリした色の野菜が特徴で、水分やカリウムを多く含んでいるものが多く、身体にこもった熱を身体の中からクールダウンしてくれるのです。古いギリシアのことわざにも「トマトが実れば医者が青くなる」とあります。通年出回っている野菜も、旬の時期が一番おいしく食べます。“旬”を美味しく味わいながら、この厳しい夏を乗り切りたいものです。

広報委員 久保木悦子

